

回答するにあたってお読みください

豊岡市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、2015年度から、5年間を一期とする「豊岡市子ども・子育て支援事業計画」を作成し、計画的に給付・事業を実施しております。

（2020年からスタートした第2期計画は2024年度をもって終了し、2025年度から第3期計画がスタートします）。

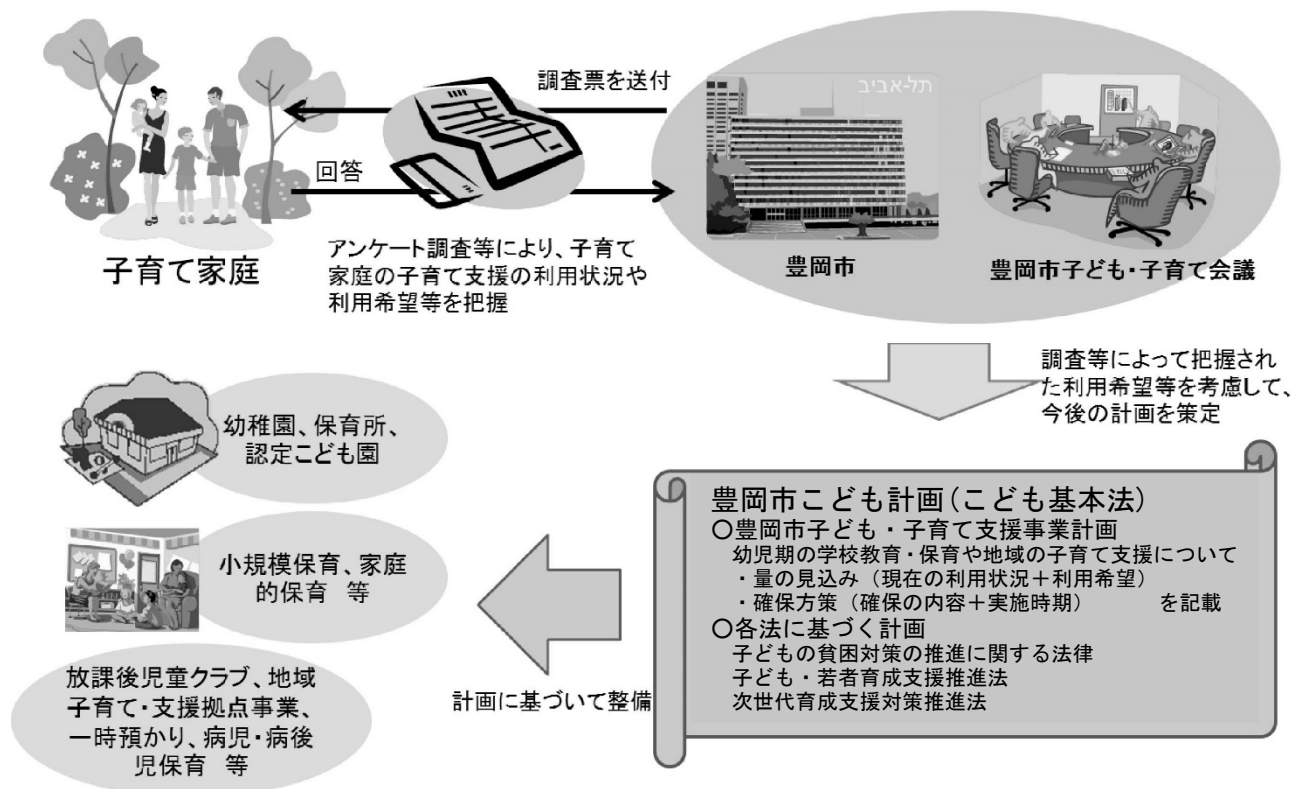
本調査は、主にこの第3期計画期間で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を豊岡市が算出するため、また、市民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）によって、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の生活の変化に応じて、利用希望を変更していただいても構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人一人の子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人一人がかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいた回答は豊岡の子育て支援の充実に活かします



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- 幼稚園 : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
(学校教育法第22条) ※豊岡市では、4・5歳児の2年教育です。
- 保育所 : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
- 認定こども園 : 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- 子育て : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育 : 問12までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問13以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(1つだけ)

- | | | |
|----------------|----------------|-------|
| 1. 豊岡 (港地区を除く) | 2. 城崎 (港地区を含む) | 3. 竹野 |
| 4. 日高 | 5. 出石 | 6. 但東 |

問2 お住まいの小学校区はどちらですか。(1つだけ)

【豊岡】※港地区を除く

- | | | |
|--------|-------|-------|
| 1. 豊岡 | 2. 八条 | 3. 三江 |
| 4. 田鶴野 | 5. 五荘 | 6. 新田 |
| 7. 中筋 | 8. 神美 | |

【城崎】※港地区を含む

- | | |
|------|--------|
| 9. 港 | 10. 城崎 |
|------|--------|

【竹野】

- | |
|--------|
| 11. 竹野 |
|--------|

【日高】

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 12. 府中 | 13. 八代 | 14. 日高 |
| 15. 三方 | 16. 清滝 | |

【出石】

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 17. 弘道 | 18. 福住 | 19. 寺坂 |
| 20. 小坂 | 21. 小野 | |

【但東】

- | | |
|--------|--------|
| 22. 資母 | 23. 合橋 |
|--------|--------|

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問3 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。(数字は口内に1つずつ)

平成・令和 □□年 □□月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方は、あて名のお子さんからみてどなたですか。(1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問10 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（(1) 父親、(2) 母親について、それぞれ1つだけ○）

それぞれ当てはまる番号1つに○
↓ ↓

項目	(1) 父親	(2) 母親	
1. フルタイム※で就労している	1	1	⇒問10-1へ
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2	
3. パート・アルバイト等※で就労している	3	3	
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5	⇒問12へ
6. これまで就労したことがない	6	6	

※フルタイム…1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等…フルタイム以外の就労

問10で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問10-1 就労日数、就労時間をお答えください。
（数字は口内に1つずつ。時間は08時~18時のように24時間制。）

項目	(1) 父親	(2) 母親
① 週当たりの「就労日数」、 1日当たりの「就労時間 （残業時間を含む）」	1週当たり □日	1週当たり □日
	1日当たり □□時間	1日当たり □□時間
② 家を出る時刻 帰宅時刻	家を出る時刻 □□時頃	家を出る時刻 □□時頃
	帰宅時刻 □□時頃	帰宅時刻 □□時頃

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

問10で「3. 4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

⇒該当しない方は、問12へ。

問11 フルタイム勤務の希望はありますか。
（(1) 父親、(2) 母親について、それぞれ1つだけ○）

それぞれ当てはまる番号1つに○
↓ ↓

項目	(1) 父親	(2) 母親
1. フルタイム勤務の希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイム勤務の希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問10で「5. 6.」（就労していない等）に○をつけた方にうかがいます。⇒該当しない方は、問13へ。

問12 就労したいという希望はありますか。

（（1）父親、（2）母親について、それぞれ1つだけ○。数字は口内に1つずつ。）

（1）父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

↳希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等

↳1週当たり 日 1日当たり 時間

（2）母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

↳希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等

↳1週当たり 日 1日当たり 時間

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業（幼稚園や保育所など）の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問13-1に示した事業が含まれます。

問13 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。（1つだけ○）

1. 利用している ⇒問13-1へ
2. 利用していない ⇒問13-2へ

問13で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問13-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。
年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(いくつでも○)
また、現在の利用頻度、希望の利用頻度をお答えください。(数字は口内に1つずつ)

該当する番号に○ (いくつでも) 数字は口内に1つずつ

教育・保育の事業	(1) 現在の利用状況	(2) 希望の利用頻度 (どのくらい利用したいか)
1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)
2. 認可保育所 (※西保育園)	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)
3. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を 併せ持つ施設)	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)
4. 小規模な保育施設 (国が定 める最低基準に適合した施設 で市町村の認可を受けた定員 が概ね6～19人のもの) (※カバンストリート保育園、 スマイリーハウス保育園、 スプリングハウス保育園、 こうのとりの森保育園、 バンビーノハウス保育園)	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)
5. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に 運営する施設) (※ミルミル保育園、えんとつ町 のペル保育園とよおか、え んとつ町のペル保育園とよ おか～ザ・ガーデン～、公立 豊岡病院内保育所)	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)
6. 認可外の保育施設	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)
7. その他 ()	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)	1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～□□時)

問13で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問13-2 利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

1. 子どもの父親か母親が就労していないなどの理由で、利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ()

すべての方にうかがいます。

問14 現在、平日の教育・保育の事業を利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんが何歳になったら平日の教育・保育事業を「定期的に」利用したいと希望されるのか、現在のお子さんの年齢（月齢）以降、各年齢別に5歳までについて、次欄の【希望する教育・保育事業】から当てはまる番号をお答えください。
 ※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

満年齢	【希望する教育・保育事業の番号】 (いくつでも○)
0歳(生後2~6カ月)	2・3・4・5・6・7・8・9・10 ()
0歳(生後7~12カ月)	2・3・4・5・6・7・8・9・10 ()
1歳	2・3・4・5・6・7・8・9・10 ()
2歳	2・3・4・5・6・7・8・9・10 ()
3歳	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10 ()
4歳	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10 ()
5歳	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10 ()

【希望する教育・保育事業】

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
3. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	4. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの)
5. 家庭的保育※ (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 認可外の保育施設	8. 居宅訪問型保育※ (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
9. ファミリー・サポート・センター※	10. その他

※2023年度現在、豊岡市には「5. 家庭的保育」及び「8. 居宅訪問型保育」の事業所はありません。

※ファミリー・サポート・センター…「育児の援助を行う人(提供会員)」と「育児の援助を受ける人(依頼会員)」が会員になり、保育所、幼稚園、認定こども園、放課後児童クラブなどの送迎や、終了後の預かり等、地域の中で助け合いながら子育てをする有償のボランティア活動です。

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問15 あて名のお子さんは、現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする子育てセンターや各地域で開催の親子交流事業等を利用していますか。(利用されているものすべてに○。また、おおよその利用回数(頻度)を口内にご記入ください。)

1. 子育てセンター(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)
⇒ 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
2. 乳幼児親子交流事業、幼児親子活動事業等
⇒ 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
3. 利用していない

問16 問15のような地域子育て支援事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(1つだけ○。また、おおよその利用回数(頻度)を口内にご記入ください。)

1. 利用していないが、今後利用したい
⇒ 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒ 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問17 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的に」教育・保育の事業を利用したいと思いませんか（一時的な利用は除きます）。

（一つだけ〇。また、利用したい時間帯も口内にご記入ください。）

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、認可保育所、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい



利用したい時間帯 (24時間制)

□□時から □□時まで

(2) 日曜・祝日

※令和6年度現在、豊岡市には休日保育所はありません。

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい



利用したい時間帯 (24時間制)

□□時から □□時まで

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問18 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。（一つだけ〇。また、利用したい時間帯も口内にご記入ください。）

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい



利用したい時間帯 (24時間制)

□□時から □□時まで

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

(平日、幼稚園や保育所等などを利用する方のみ)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問13で1に〇をつけた方）にうかがいます。利用していらない方は、問20にお進みください。

問19 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育所等に通園できなかったことはありますか。（一つだけ〇）

1. あった ⇒問19-1へ

2. なかった ⇒問20へ

問19-1 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している幼稚園や保育所等に通園できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。
(いくつでも〇。また、それぞれの日数も口内にご記入ください。)
※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

当てはまる記号すべてに〇

日数を口内に記入

1年間の対処方法	日数
ア.父親が休んだ	⇒ □□ 日
イ.母親が休んだ	⇒ □□ 日
ウ.(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	⇒ □□ 日
エ.父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	⇒ □□ 日
オ.病児・病後児の保育を利用した (保育所(園)で実施しているサービスを含む)	⇒ □□ 日
カ.有料の育児サービス(ベビーシッター等)を利用した	⇒ □□ 日
キ.ファミリー・サポート・センターを利用した	⇒ □□ 日
ク.仕方なく子どもだけで留守番をさせた	⇒ □□ 日
ケ.その他()	□□ 日

⇒問20へ

問19-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問19-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(1つだけ〇。また、利用したい日数も口内にご記入ください。)
なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい⇒ □□ 日 ⇒問20へ
- 2. 利用したいとは思わない ⇒問19-3へ

問19-2で「2. 利用したいとは思わない」に〇をつけた方にうかがいます。

問19-3 そう思われる理由についてお答えください。(いくつでも〇)

- 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
- 2. 地域の事業の質に不安がある
- 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
- 4. 利用料がかかる・高い
- 5. 利用方法や利用料がわからない
- 6. 親が仕事を休んで対応する
- 7. その他()

問22 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等を利用する必要があると思いますか。
(当てはまる番号・記号に○(いくつでも)。また、利用したい日数も口内にご記入ください。)
なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

当てはまる番号・記号すべてに○

1年間に利用したい日数の合計と、目的別の日数を記入

1. 利用したい	⇒ 計	□□日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、 リフレッシュ目的	⇒	□□日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院	⇒	□□日
ウ. 不定期の就労	⇒	□□日
エ. その他()	⇒	□□日
2. 利用する必要はない		

問23 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。
短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について○(いくつでも)。また、利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内にご記入ください。数字は一枠に一字。)
なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

当てはまる番号・記号すべてに○

1年間に利用したい泊数の合計と、目的別の泊数を記入

1. 利用したい	⇒ 計	□□泊
ア. 冠婚葬祭	⇒	□□泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	⇒	□□泊
ウ. 保護者や家族の病気	⇒	□□泊
エ. その他()	⇒	□□泊
2. 利用する必要はない		

あて名のお子さんが来年度小学校就学予定（2017（H29）年4月2日～2018（H30）年4月1日生まれ）の方に、放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒来年度小学校就学予定以外の方は、問27へ

問24 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（小学校低学年、小学校高学年になったときのそれぞれについて、いくつでも○。また、希望する週当たりの日数も口内にご記入ください。「放課後児童クラブ」の場合には、利用したい時間帯も口内にご記入ください。）

当てはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数等を口内に記入。時間は24時間制

項目	(1) 小学校低学年 (1～3年生)	(2) 小学校高学年 (4～6年生)
1. 自宅	1. 週□日くらい	1. 週□日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	2. 週□日くらい	2. 週□日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカー クラブ、学習塾など）	3. 週□日くらい	3. 週□日くらい
4. 放課後子ども教室	4. 週□日くらい	4. 週□日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	5. 週□日くらい →下校時から□□時まで	5. 週□日くらい →下校時から□□時まで
6. ファミリー・サポート・センター	6. 週□日くらい	6. 週□日くらい
7. その他（コミュニティセンタ ー、公園など）	7. 週□日くらい	7. 週□日くらい

「放課後子ども教室」 ・ 地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校やコミュニティセンター等で学習・スポーツ・文化活動などを体験します。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。地域によってあるところと、ないところがあります。

「放課後児童クラブ」 ・ 地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問24で「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にかがいます。

問25 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（(1) (2) それぞれについて1つだけ○。また、利用したい時間帯を口内にご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい } ⇒ 利用したい時間帯（24時間制）
3. 利用する必要はない } □□時から □□時まで

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい } ⇒ 利用したい時間帯（24時間制）
3. 利用する必要はない } □□時から □□時まで

問26 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1つだけ○。また、利用したい時間帯を口内にご記入ください。) なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

- 1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
 - 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
 - 3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯(24時間制)
□□時から □□時まで

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。

問27 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(母親、父親それぞれについて、1つだけ○。取得した方は取得期間を、取得していない方はその理由をご記入ください。)

それぞれ当てはまる番号1つに○。取得期間または取得していない理由を枠内に記入。

(1) 父親	(2) 母親
<ul style="list-style-type: none"> 1. 働いていなかった 2. あて名の子の出産を機に仕事をやめた 3. 取得した(取得中である) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ⇒ 取得期間(口内に数字を入れてください。) 約□□□日間 </div> <ul style="list-style-type: none"> 4. 取得していない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも) </div>	<ul style="list-style-type: none"> 1. 働いていなかった 2. あて名の子の出産を機に仕事をやめた 3. 取得した(取得中である) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ⇒ 取得期間(口内に数字を入れてください。) 約□□□日間 産後休業(8週間)を含めた休業日数 </div> <ul style="list-style-type: none"> 4. 取得していない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも) </div>

- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所(園)などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- 15. その他()

⇒ 母親が育児休業を取得していない場合は、問28へ

問27の(2)母親について、育児休業を「3. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。
⇒ 該当しない方は、問28へ

問27-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つだけ○)

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である ⇒問27-7へ
3. 育児休業中に離職した ⇒問28へ

問27-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問27-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(1つだけ○)

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
 2. それ以外だった
- ※ 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所等に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

問27-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、希望は、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(数字は□内に1つずつ)

実際の取得期間 歳 ヶ月
希望 歳 ヶ月

問27-3で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問27-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。
((1) (2) のいずれかについて、いくつでも○)

(1) 「希望」より早く復帰した方	(2) 「希望」より遅く復帰した方
1. 希望する保育所等に入るため	1. 希望する保育所等に入れなかったため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. その他 ()	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
	6. その他 ()

問27-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問27-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つだけ○)

1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

問27-5で「3.利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問27-6 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。
(いくつでもO)

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他()

問27-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問27-7 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育等の事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる保育等の事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(1つだけO)

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

ここからは、主に「豊岡市こども計画」を策定するための設問です。

こどもの権利についてうかがいます。

問28 あなたは、「こどもの権利」を知っていますか。(1つだけO)

1. 知っている
2. 知らない

問29 こどもの権利の中で特に大切だと思うことはどれですか。(1つだけO)

1. 人種や性別、宗教などで差別されないこと
2. 障がいのある子が差別されないこと
3. こどもが知りたいことを隠さないこと
4. 暴力や言葉で傷つけないこと
5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと
6. 自分の考えを自由に言えること
7. 人と違う自分らしさが認められること
8. 自分の秘密が守られること
9. 自分のことは自分で決められること
10. 自由な時間をもつこと
11. 自由な呼び掛けでグループを作り集まれること
12. 必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること

理想の子ども数についてうかがいます。

問30 あなたは、子どもは何人くらいほしいですか。(1つだけ〇)

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上

問31 あなたは、何人の子どもをもつおつもりですか。(1つだけ〇)

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上

問32 もつつもりの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ない方に伺います。
もつつもりの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ないのはどうしてですか。
(いくつでも〇)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 家が狭いから
3. 自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから
4. 高年齢で産むのはいやだから
5. 健康上の理由から
6. ほしいけれどできないから
7. 育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
8. 周囲の家事・育児への協力が得られないから
9. パートナーが望まないから
10. 子どもがのびのび育つ環境ではないから
11. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
12. その他()

くらしの状況について

あなたの世帯の収入状況についてお聞きします。

問33 昨年1年間（2023年1月～2023年12月）の家族全員の総収入額はいくらですか。
※健康保険料や住民税などが引かれる前の金額でお答えください。ボーナス等の臨時収入、児童手当、年金等も含めます。（1つだけ〇）

1. 100万円未満
2. 100万円～300万円未満
3. 300万円～600万円未満
4. 600万円～900万円未満
5. 900万円以上

問34 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。
おおむね直近1年間で教えてください。（いくつでも〇）

1. 家族が必要とする食材を買えなかった
2. 医療機関の受診を控えた
3. 税金や保険料（医療・年金）の支払いが遅れた
4. 家賃やローンの支払いが遅れた
5. 電話代やインターネット通信料の支払いが遅れた
6. 家族が必要とする衣服や靴などを買えなかった（高価な衣服や貴金属、宝飾品を除く）
7. 電気料金の支払いが遅れた
8. ガス料金の支払いが遅れた
9. 水道料金の支払いが遅れた
10. 金融機関に借金をした
11. 急な出費のための貯金が5万円を下回った
12. 保育料や授業料、給食費などの支払いが遅れた
13. あてはまるものはない

問35 現在、あなたが特に困っていることについてお答えください。（最大3つまで〇）

1. 住居費
2. 生活費
3. 医療費
4. 現在の仕事
5. 家事
6. 子の教育
7. 子の発達
8. 自分の健康または家族の健康や介護
9. 特にない

